

2) Shimizu A. and Endo M. : Laterality differences in recognition of Kana and Kanji words: A review. *Acta Neurol. New Series*, 3 (6) : 705-720, 1981.

3) Shimizu A. and Endo M. : Normal-mirrored letter recognition, same-different judgment and cerebral dominance. *Folia Psychiat. Neurol. Jpn.* 36(1) : 59-74, 1982.

4) 数川 悟 : 脊髄小脳変性症における終夜睡眠のポリグラフ的研究—Marie 失調症と OPCA の比較. *精神神経学雑誌* 84(3) : 135-161, 1982.

5) Hirano M., Endo M. and Kubo T. : Triphasic delta waves in a case of hyperthyroidism with psychotic symptoms. *Clin. EEG* 13(2) : 97-102, 1982.

6) 遠藤正臣 : シンポジウム「視覚失認」まえがき. *精神医学* 24(4) : 360, 1982.

7) 越野好文, 倉田孝一, 細川邦仁, 吉村博任 : 神経遮断剤惹起性遅発性ジスキネジアに対する cyproheptadine の長期効果. *神経精神薬理* 4(5) : 339-345, 1982.

8) 清水昭規, 遠藤正臣 : 利き手—単一児と双生児との比較. *金沢大学十全医学会雑誌* 91(4) : 613-628, 1982.

9) 遠藤正臣 (訳) : 脳研究者と臨床家の間の誤解. (*Missverständnisse zwischen Hirnforschern und Klinikern*. M. Bleuler—Nervenarzt, 53 : 14-17, 1982—). *金沢大学医学部神経精神医学教室同窓会々報* 7 : 13-21, 1982.

10) 遠藤正臣, 矢野三郎, 杉森正克, 富山次郎, 渡辺 洸, 大西克美 : 癌性疼痛患者における Eptazocine の依存性と薬剤耐性の観察. *薬理と治療* 10(11) : 6485-6498, 1982.

◆ 学会報告

1) 安達 勉, 清水昭規, 遠藤正臣 : 交叉性失語 (脳出血) の 1 例. 第91回北陸精神神経学会, 1982, 1, 金沢.

2) 数川 悟, 平野正治, 遠藤正臣 : 夢中遊行—透明中隔腔およびベルガ腔を伴い, 6Hz 陽性棘波と睡眠時不整脈を示した 1 例. 日本睡眠学会第 7 回定期学術集会, 1982, 5, 東京.

3) 中村一郎, 遠藤正臣, 倉知正佳, 小泉卓久, 山口成良 : 黒質および青斑核にみられるエオジン好性顆粒. 第92回北陸精神神経学会, 1982, 6, 金沢.

4) 清水昭規, 遠藤正臣 : 利き手と遺伝. 第92回北陸精神神経学会, 1982, 6, 金沢.

5) 藤井 勉, 清水昭規, 遠藤正臣 : 1 交叉性失

語症者における文法障害について. 第 6 回日本神経心理学会, 1982, 9, 東京.

6) 中村一郎, 遠藤正臣, 勝川和彦, 小山善子, 倉知正佳, 伊崎公徳, 山口成良 : グリア癱痕—特に glial limiting membrane の微細構造—. 第93回北陸精神神経学会, 1982, 9, 富山.

7) 堀 有行, 数川 悟, 遠藤正臣, 福田 孜, 草野 亮, 榎戸秀昭 : ミオクロームステんかんの 1 例. 第93回北陸精神神経学会, 1982, 9, 富山.

放 射 線 医 学

| | |
|-----|---------|
| 教 授 | 柿 下 正 雄 |
| 助 授 | 瀬 戸 光 |
| 講 師 | 羽 田 陸 朗 |
| 講 師 | 石 崎 良 夫 |
| 助 手 | 二 谷 立 介 |
| 助 手 | 亀 井 哲 也 |
| 助 手 | 古 本 尚 文 |
| 助 手 | 日 原 敏 彦 |
| 助 手 | 麻 生 正 邦 |

◆ 原 著

1) 瀬戸 光, 柿下正雄, 二谷立介, 亀井哲也, 羽田陸朗, 石崎良夫, 古本尚文 : $^{99m}\text{Tc-Sn}$ colloid による副脾の描出. *核医学* 19 : 275-279, 1982.

2) 瀬戸 光, 多田 明, 二谷立介, 亀井哲也, 柿下正雄, 久田欣一 : $^{99m}\text{Tc-MAA}$ 肺血流シンチグラムによる心筋の描出. *核医学* 19 : 959-964, 1982.

3) 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 柿下正雄 : $^{125}\text{I-ortho-iodohippurate}$ による相対的分腎血流. 機能の定量的評価—— $^{99m}\text{Tc-DMSA}$ および $^{131}\text{I-Hippuran}$ との比較——*核医学* 19 : 1211-1221, 1982.

4) Seto H., Futatsuya R., Kamei T., Furumoto N., Ishizaki Y., Hada M. and Kakishita M. : Measurement of 24-hr whole-body retention of Tc- ^{99m}MDP with a thyroid uptake probe : quantitative assessment of metabolic and metastatic bone diseases. *Proceedings of the third world congress of Nuclear Medicine and Biology* 3523-3526, August 1982.

5) 亀井哲也, 立野育郎 : ^{67}Ga のびまん性肺集積例の検討. *臨床放射線* 27 : 787-793, 1982.

◆ 学会報告

1) 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 古本尚文,

日原敏彦, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄: ^{99m}Tc-MDP の24時間全身残留率の測定——代謝性および転移性骨疾患の定量的評価——. 日本臨床画像医学研究会第1回研究発表会, 1982, 2, 東京.

2) 二谷立介, 瀬戸 光, 亀井哲也, 日原敏彦, 古本尚文, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄, 山西潤一: フーリエ解析による左室機能検査における R-R 分割時間の影響. 日本核医学会第1回中部地方会, 1982, 2, 名古屋.

3) 亀井哲也, 瀬戸 光, 二谷立介, 古本尚文, 日原敏彦, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄, 坂本隆, 斎藤寿一, 藤巻雅夫: 食道リンパ節シンチグラフィ——その有用性と限界——. 日本核医学会第1回中部地方会, 1982, 2, 名古屋.

4) 日原敏彦, 柿下正雄, 瀬戸 光, 羽田隆朗, 石崎良夫, 二谷立介, 亀井哲也, 古本尚文: 胸部レ線像における Posterior Wall of the Bronchus Intermedius の検討. 日本医学放射線学会第78回中部地方会, 1982, 2, 名古屋.

5) 山西潤一, 二谷立介, 瀬戸 光, 八木 寛, 杉本啓郎: 第一回循環時法における位相解析の基礎的検討. 第21回日本 ME 学会大会, 1982, 5, 仙台.

6) 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 古本尚文, 日原敏彦, 滝 邦康, 麻生正邦, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄, 杉本恒明: 第1回循環時法による左心室機能の再現性. 日本核医学会第2回中部地方会, 1982, 7, 金沢.

7) 二谷立介, 瀬戸 光, 亀井哲也, 古本尚文, 日原敏彦, 滝 邦康, 麻生正邦, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄, 杉本恒明: 第1回循環時法による左心室の位相解析. 日本核医学会第2回中部地方会, 1982, 7, 金沢.

8) 亀井哲也, 瀬戸 光, 二谷立介, 古本尚文, 日原敏彦, 滝 邦康, 麻生正邦, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄: ^{99m}Tc-MDP 骨シンチグラムにて腫瘍集積を示した後縦隔 Graglioneuoblastoma の1例. 日本核医学会第2回中部地方会, 1982, 7, 金沢.

9) 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 古本尚文, 日原敏彦, 滝 邦康, 麻生正邦, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄: 第1回循環時法による肝動脈, 門脈成分の定量的評価(第1報). 日本核医学会第2回中部地方会, 1982, 7, 金沢.

10) 亀井哲也, 二谷立介, 石崎良夫, 瀬戸 光, 古本尚文, 日原敏彦, 羽田隆朗, 柿下正雄, 中村泰久: 眼窩の CT 診断——特に Sagittal Coronal Reformation 像の有用性について——日本医学放

射線学会第79回中部地方会, 1982, 7, 金沢.

11) 二谷立介, 亀井哲也, 石崎良夫, 瀬戸 光, 古本尚文, 羽田隆朗, 柿下正雄, 神保正樹, 杉本恒明: 心電図同期心臓 CT の経験. 日本医学放射線学会第79回中部地方会, 1982, 7, 金沢.

12) 古本尚文, 石崎良夫, 羽田隆朗, 二谷立介, 日原敏彦, 滝 邦康, 麻生正邦, 瀬戸 光, 柿下正雄: ルーチン検査としての胃前壁二重造影法. 日本医学放射線学会第79回中部地方会, 1982, 7, 金沢.

13) 麻生正邦, 亀井哲也, 二谷立介, 瀬戸 光, 古本尚文, 日原敏彦, 滝 邦康, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄: ヘルペス脳炎の1例. 第6回北陸 CT 研究会, 1982, 7, 金沢.

14) 亀井哲也, 二谷立介, 瀬戸 光, 古本尚文, 日原敏彦, 滝 邦康, 麻生正邦, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄, 中村泰久: 眼窩骨折の CT 像について. 第6回北陸 CT 研究会, 1982, 7, 金沢.

15) 龍村俊樹, 山本恵一, 津田基晴, 瀬戸 光, 二谷立介, 古本尚文, 北川正信, 三輪淳夫. 肺癌における所謂縦隔内転移の評価. 第23回日本肺癌学会総会, 1982, 8, 京都.

16) Seto H., Futatsuya R., Kamei T., Furumoto N., Ishizaki Y., Hada M. and Kakishita M.: Measurement of 24-hr whole body retention of Tc-99mMDP with a thyroid uptake probe: quantitative assessment of metabolic and metastatic bone disease. Third world congress of Nuclear Medicine and Biology, 1982, 8-9, Paris.

17) 二谷立介: シンポジウム「腹部消化器疾患の画像診断」——肝・胆道および膵疾患を中心に——RI 診断の領域から. 第36回北陸医学会総会, 1982, 9, 富山.

18) 古本尚文, 二谷立介, 瀬戸 光, 亀井哲也, 麻生正邦, 日原敏彦, 滝 邦康, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄: 肝シンチグラムによる肝部位占拠病変の評価—X線 CT 像との比較—. 第36回北陸医学会総会放射線科・核医学科合同分科会, 1982, 9, 富山.

19) 二谷立介, 瀬戸 光, 亀井哲也, 麻生正邦, 古本尚文, 日原敏彦, 滝 邦康, 石崎良夫, 羽田隆朗, 柿下正雄: Tc-99m Sn colloid による慢性疾患における門脈・肝動脈血流成分の定量的評価. 第36回北陸医学会総会放射線科・核医学科合同分科会, 1982, 9, 富山.

20) 伊藤 博, 鈴木修一郎, 桐山誠一, 柳淵統一, 藤田敏雄, 阿部要一, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 石崎良

夫：肝門部胆管癌に対する術後胆管腔内照射法の試み。第20回日本癌治療学会，1982，9，東京。

21) 坂本 隆，斉藤寿一，麓 耕平，山田 明，島崎邦彦，小田切治世，真保 俊，田近貞克，唐木芳昭，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫，二谷立介，亀井哲也，瀬戸 光，柿下正雄：食道リンパ節シンチグラフィについて。第35回日本胸部外科学会総会，1982，10，名古屋。

22) 瀬戸 光，二谷立介，亀井哲也，麻生正邦，日原敏彦，滝 邦康，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄，山西潤一：第1回循環時法による肝動脈，門脈血流成分の定量的評価(第2報)－Height ratio 法と Slope ratio 法の比較——日本核医学会第3回中部地方会，1982，10，津。

23) 二谷立介，瀬戸 光，亀井哲也，麻生正邦，日原敏彦，滝 邦康，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄，山西潤一：左室位相解析におけるデータ精度の検討(第2報)。日本核医学会第3回中部地方会，1982，10，津。

24) 石崎良夫，麻生正邦，滝 邦康，日原敏彦，古本尚文，亀井哲也，二谷立介，羽田隆朗，瀬戸光，柿下正雄，藤巻雅夫，藤田敏雄，阿部要一，伊藤 博：密封小線源治療にて効果の認められた胆管癌の2例。日本医学放射線学会第80回中部地方会，1982，10，津。

25) 亀井哲也，滝 邦康，二谷立介，瀬戸 光，麻生正邦，日原敏彦，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄：眼窩腫瘍のCT像。日本医学放射線学会第80回中部地方会，1982，10，津。

26) 井内和幸，江戸尻倫昭，神保正樹，秋山 真，余川 茂，浦岡忠夫，杉本恒明，二谷立介，瀬戸 光：心臓血管カテーテル検査における肺塞栓発性について(続報)——線溶療法の予防的効果。第23回日本脈答学会総会，1982，11，岐阜。

27) 羽田隆朗：シンポジウム—肺癌の診断—。肺癌の診断におけるCTの役割。第29回日本結核病学会，第18回日本胸部疾患学会，第3回日本気管支学会合同地方会，1982，11，富山。

28) 二谷立介，瀬戸 光，亀井哲也，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄，杉本恒明，山西潤一：多結晶型ガンマカメラを用いた第1回循環時法による左室位相解析。第22回日本核医学会総会，1982，11，東京。

29) 瀬戸 光，二谷立介，亀井哲也，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄，杉本恒明：第1回循環時法による左心室機能の再現性；ファントム実験および臨床例による検討。第22回日本核医学会

総会，1982，11，東京。

30) 瀬戸 光，二谷立介，亀井哲也，古本尚文，石崎良夫，羽田隆朗，柿下正雄：第1回循環時法による肝血流の評価；肝動脈，門脈成分の定量的評価。第22回日本核医学会総会，1982，11，東京。

外 科 学 (1)

| | |
|---------|-----------|
| 教 授 | 山 本 惠 一 |
| 助 教 授 | 上 山 武 史 |
| 講 師 | 龍 村 俊 樹 |
| 講 師 | 永 井 晃 樹 |
| 助 手 | 富 川 正 樹 |
| 助 手 | 関 雅 博 |
| 助 手 | 笠 島 学 |
| 助 手 | 坂 東 徹 |
| 助 手 | 石 坂 伸 太 郎 |
| 文 部 技 官 | 新 井 健 二 |

◆ 原 著

a) 一般・消化器外科に関するもの

1) 山本恵一，龍村俊樹，津田基晴，村上 新，岩 喬，宮下 徹：肛門癌の治療，消化器外科 5: 1313-1321, 1982。

2) 関 雅博，津田基晴，龍村俊樹，山本恵一，古屋正人，古屋 忠：早期十二指腸癌と十二指腸カルチノイドの併存した1例。臨床外科 37: 1419-1423, 1982。

3) Tatsumura T., Yamamoto K. and Ueyama T.: Experimental studies on distribution of 5-fluorouracil in various organs and tissues upon Temporary Retention Chemotherapy. Proceedings 13th International Cancer Congress (UICC). p. 145, 1982。

4) Tatsumura T., Yamamoto K., Murakami A., Seki M., Kasazima M., Ito M. and Kitagawa M.: Combination chemotherapy with cis-platinum, Mitomycin C, Adriamycin and 5-fluorouracil in advanced lung cancer, *ibid.* p. 353, 1982。

5) Urabe M. Tatsumura T. and Yamamoto K.: Histochemical response on the gastric cancer tissue regarded as an evidence of host resistance against cancer. *ibid.* p. 539, 1982。

6) 佐藤博文，小島路久，酒徳光明，森 哲夫，後藤彰子，龍村俊樹，山本恵一：超音波により診断し得た Meckel 憩室の1例。日小外誌 18: 1061-